



信頼の、さらにその先へ。

6次産業化支援の取組みについて



平成28年12月17日

 **岩手銀行**
法人戦略部

本日の内容

- 1. 6次産業化とは
- 2. 農林漁業成長化ファンド
- 3. 岩手銀行の取組み

1. 6次産業化とは？

(1) 6次産業化とは？

◇ 6次産業化

農業や水産業等の1次産業者が、原材料の供給だけでなく、自らが連携して食品加工（第2次産業）や流通販売（第3次産業）に取組み、経営の多角化をすすめることで、農山漁村における**雇用の確保や所得の向上**をめざすこと。

「1（次産業）×2（次産業）×3（次産業）＝6（次産業）」

農林水産物の
生産

加工

流通・販売

(2) メリット・デメリット

◇ メリット

第1次産業者の収入は、天候や生産調整による影響を受けやすく、収入が安定しません。そのため、**自らが加工から販売まで行うことで、中間コストの削減が図られ、収入が安定するメリットがあります。** そのほか、「作物の地域ブランド化」や「地域の雇用拡大」に繋がることが期待されます。

◇ デメリット

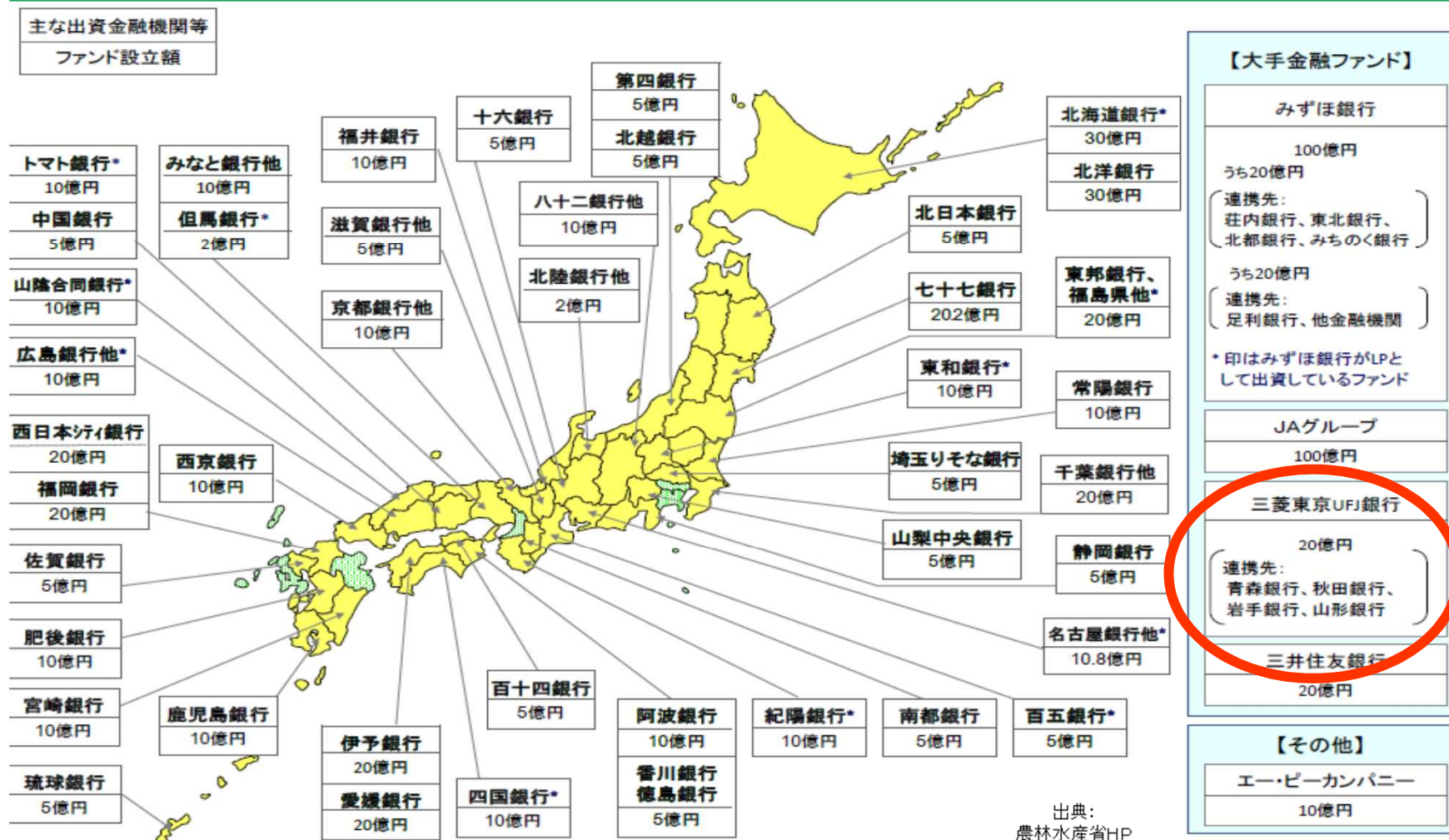
- 法人化が必須→ 6次化の認定を受けるためには、法人であることが必要で、個人経営者は対象となりません。
- 初期投資が必要→ファンドの出資額は資本金の50%が上限で残り50%は、第1次産業者（農業者や漁業者）が50%以上を出資する必要があります。

2. 農林漁業成長化ファンド

(1) 全国のサブファンド

1. 設立の状況について

* 運用中のサブファンドのみ



(2) 全国の投資先一覧

2. 投資の状況について①投資先事業体一覧

北海道	ウイシア㈱ どさんこミュセ㈱ 美瑛ファーマーズマーケット㈱ ㈱ひこま豚 ㈱平川ワイナリー 北海道そば製粉㈱ ㈱御影バイオエナジー ㈱NIKHills ウィレッジ ㈱OcciGabi Winery	千葉県	香取プロセスセンター㈱ キャロット&ベジタブル㈱ ㈱ザファーム ジャパンホートビジネス㈱ ㈱ビュアディッシュ ㈱みらいトレディング 東京都	京都府	こと京野菜㈱ ㈱むすびの	㈱タケノフードサービス 西日本水産㈱ 西日本タネセンター㈱ 佐賀県	㈱峰松酒造場
青森県	㈱あおもり海山 ㈱ヒロサキ	神奈川県	ライスフロンティア㈱	兵庫県	㈱川岸畜産 ㈱特産野菜ネット	長崎県	㈱五島ライフカンパニー
岩手県	㈱岩手ファーマーズミート ㈱おおのミルク工房 久慈バイオマスエネルギー㈱ ㈱三陸リゾート	長野県	㈱柿の木冷温フーズ ㈱信州たかやまワイナリー 日本ワイン農業研究所㈱ ㈱フレッシュベジ加工 新潟県	和歌山県	くしもと両演㈱ ㈱食縁 島根県	熊本県	㈱熊本玄米研究所 ㈱グローバルワークス・サイトウ 創成㈱ 西日本フレッシュフーズ㈱ ㈱ファームクワイエット ㈱ブログレア ㈱マース
宮城県	㈱エヌ・ケー・エフ	石川県	㈱新潟農商 ㈱にいがたワインビレッジ ㈱藤田牧場 ㈱ハイティホフ ㈱米心石川	岡山県	里山アグリ㈱ ㈱西栗倉・森の学校 ㈱ビナン食販 広島県	宮崎県	㈱岡崎牧場 ㈱シイカトウ ジャパンキャビア㈱ ㈱都農ワイン
秋田県	秋田屋㈱	福井県	㈱マイセンファインフード	徳島県	㈱さんまいん ㈱はらだ牧場 ブエナビタ㈱	鹿児島県	㈱カゴシマパンス ㈱さつま福永牧場 ㈱ピースマイルプロジェクト ㈱JFA
山形県	㈱アグリゲイト東北	岐阜県	オークウィレッジ㈱ ㈱マンナン工房ひだ ミチナル㈱	香川県	㈱蒼のダイヤ ㈱JAPAN BEEF COMMUNICATION	沖縄県	沖縄栽培水産㈱ ㈱食のかけはしカンパニー Marine Link㈱
福島県	ヘルグ福島㈱ ㈱ワンダーファーム	静岡県	富士の国乳業㈱	愛媛県	㈱いなほ農園 ㈱宇和島海道 ㈱佐田岬の鬼 ファンガーデン㈱		
茨城県	㈱茨城もぎたてファクトリー ㈱ジャパンアグリイノベーション ㈱神明アグリイノベーション(支援終了) ㈱みずほジャパン もったいねーベ㈱	愛知県	㈱フートラボファクトリー	福岡県	いずも食品加工㈱ ㈱ヴァンペールフーズ		
栃木県	㈱つちのか	三重県	㈱松治郎の舗				
埼玉県	㈱J-ACEひびき	滋賀県	㈱セロサン				

出典：
農林水産省HP

Copyright (c) Agriculture, forestry and fisheries Fund corporation for Innovation, Value-chain and Expansion Japan All Rights Reserved.

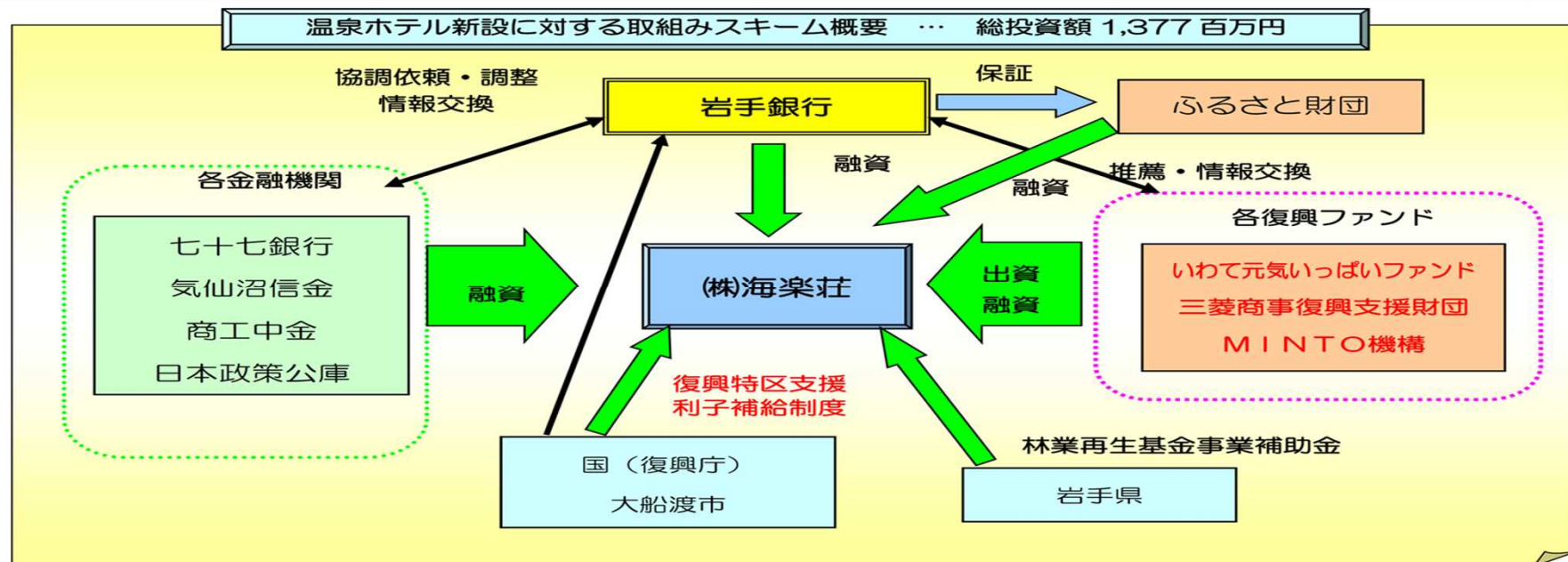
3. 岩手銀行の取組み

(1) 既存の事業



- ・昭和49年より、大船渡市末崎町(国定公園碁石海岸内)にて海楽荘、碁石温泉を経営。
- ・個人でワカメ、ホタテ、アワビの養殖を行っており、震災により漁船および養殖施設がすべて流出。
- ・東日本大震災では、建物へ一部被害を受けたが、早期に復旧し、被災地に全国から応援のため派遣された警察職員の宿泊先として利用され、その貢献により警察庁から感謝状を受けている。
- ・震災後には、被災を受けた地域住民に温泉を無料で開放するなど社会貢献に積極的。

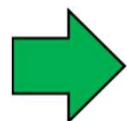
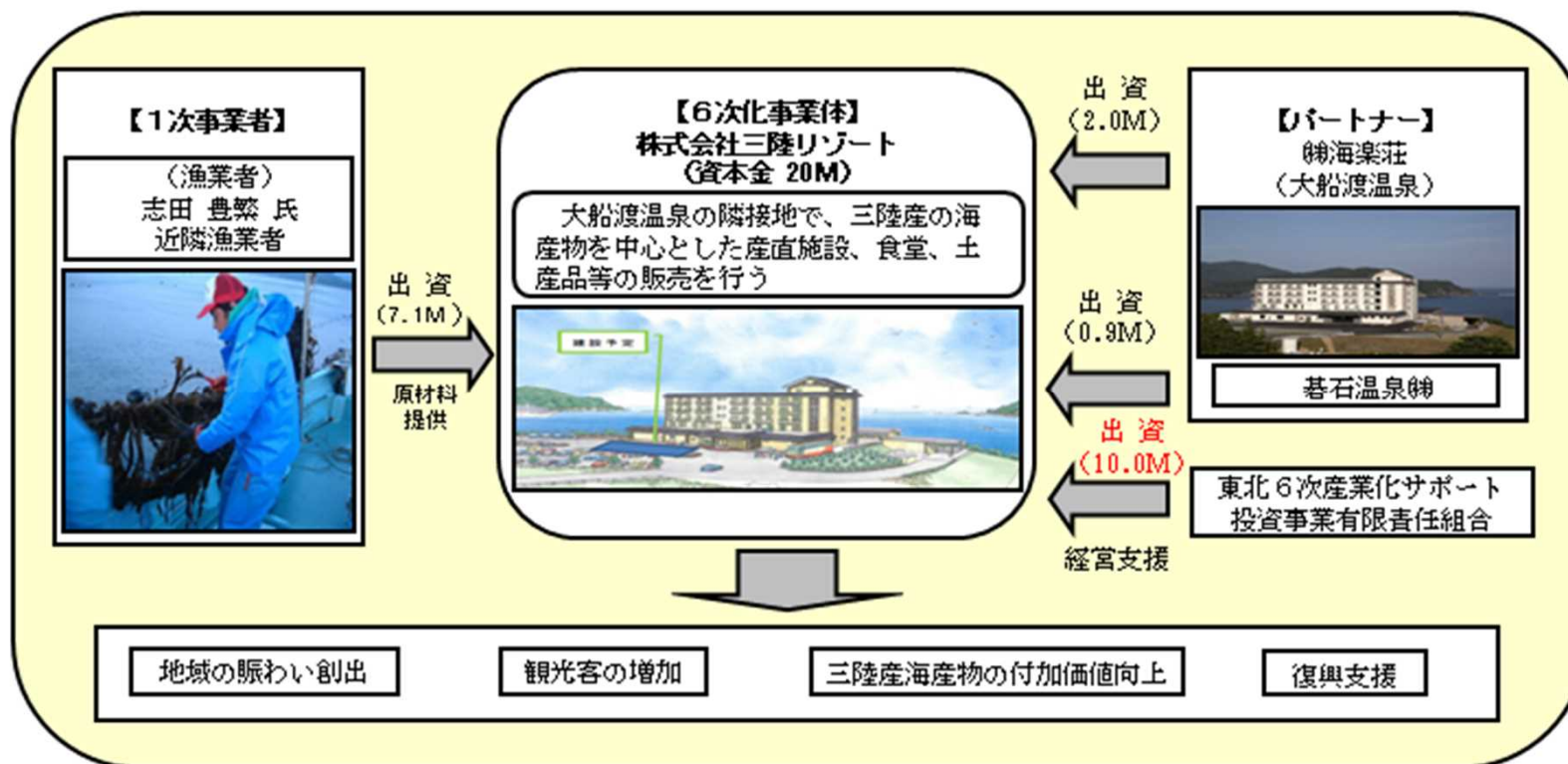
(2) 大船渡温泉への取組み



- ・平成26年7月、大船渡温泉開業。
- ・復興工事に係る工事業業者や観光客の受入を目的としてホテルを開業。
- ・宿泊69室、230名が収容可能。
- ・天然温泉施設を併設し、日帰り入浴客の受入れをしており、宿泊客、宴会客をあわせると年間12万人以上が来場。

(3) (株)三陸リゾートへの6次産業化支援

◇ 本事業の概要



・(株)三陸リゾートでは、三陸産の海産物を主体とした産直・食堂の運営を行うため、農水大臣より、6次産業化認定(総合化事業化計画)を受け、6次化ファンドからの出資。(岩手銀行初の出資)東北6次産業化ファンド3件目。

ご清聴ありがとうございました

岩手銀行 法人戦略部
ソリューション営業担当
佐藤 恒一(019-624-7011)

本資料は、本日の勉強会参加者様のために御用意させて頂いたものです。本資料に含まれる情報をもたらす一切の影響、本資料の内容に関する正確性、妥当性、適法性等につきましては、勉強会参加者様にてご確認くださいようお願い申し上げます。本資料の作成に際し、弊行は十分な注意を払っておりますが、本資料の一部又は全部についての複製は、弊行が事前に了解した場合を除き、手段に関わらず全て禁止しております。